



mikkyoz011(2017)より

…
 じりじりという音とともに現れる水面。
 水たまりのある野道。
 すすきの広がる原っぱ。

明らかに低湿地の気配が濃厚な映像が続く、急に疾駆する窓から見た新潟の夕空に切り替わり、その後は動く窓からの主に都市の映像(フロントガラスは雨で濡れている)と自然の映像が交錯していくのだが、全編に濃厚な水の気配が漂い続ける。

…
 冬の暗夜の風のようにも、休みなく操業し続ける工場のうなり声のようにも聞える音が、水のイメージから遠いようで、映像の水の匂いを、なぜか際立たせるように感じられる。

…
 新潟の土地＝平野はかつては水であった。海であった時代があり、砂丘の堰に塞がれて無数の渦が広がった時代があり、それらが広大な田園に変わり、次いでその田が埋められて、町に、都市になった時代があった。

その一連の経過をく水との闘い>と呼んだ人もあるけれど、本当に、ほんとうに、人は水と闘ってきたのだろうか、という疑問が、このところずっと頭を離れないのだ。

…
 水の映像絵巻の続く蔵の2階に身を置いていたら、なぜか、答えの容易には見つかからないその疑問へ、力強く連れ返されるとともに、

それに立ち向かう勇気を、吹き込まれた。

(「温った土地—mikkyoz011について」より)
 大倉 宏

特別展示 mikkyoz012

2018年1月23日(火)ー2月4日(日)
 月曜休館 9:00ー21:00 観覧無料
 砂丘館ギャラリー(蔵)

新作となる mikkyoz012 を展示します。

mikkyoz
 le+遠藤龍
 2009年より映像、音響を用いた展示とライブパフォーマンスを中心に活動。
www.mikkyoz.com

砂丘館

旧日本銀行新潟支店長役宅

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町5218-1

tel./fax. 025-222-2676

sakyukan@bz03.plala.or.jp

指定管理者:新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体



会場には駐車場がありません。また、周辺の道路は駐車禁止です。公共交通機関をご利用下さい。
 ●新潟駅からのバス:浜浦町線 C2系統又は観光循環バス「西大畑坂上」バス停下車徒歩1分
 ●新潟市西堀地下駐車場をご利用の方は、駐車券掲示にて1時間分の無料券を差し上げます。

私たちは砂丘館の自主事業を
 応援しています。

青いありれ 株式会社

新潟ビルサービス

NSGグループ

丸屋本店

株式会社 ナレッジライフ

藤田金属

ISHIKAWA

郷土の文化に親しむ会